



2014年度中の全国信用金庫主要勘定増減状況（速報）

－預金、貸出金ともに伸びが加速－

要旨

- 全国信用金庫の2014年度末の預金残高（除く譲渡性預金）は、前期比3兆8,813億円、3.0%増加し、131兆9,415億円となった。前年度（同2.5%増）から伸びが加速した。科目別では、要求払預金が同5.3%増の48兆3,821億円、定期性預金が同1.7%増の83兆1,512億円となった。
- 貸出金は、前期比1兆3,748億円、2.1%増加し、65兆8,539億円となった。前年度（同1.2%増）から伸びが加速した。科目別では、貸出金の9割弱を占める証書貸付が2.5%増と4期連続の増加となった。
- 預貸率は、前期比0.4%ポイント低下の49.9%となり、6期連続で前期末を下回った。
- 余資運用資産は、前期比2兆7,281億円、3.7%増の74兆5,550億円となり、4期連続で年度末残高が貸出金の残高を上回った。
- 店舗数は、7,395店舗と16期連続で減少した。常勤役職員数は、11万1,425人と4期連続で減少した。会員数は、約927万と3期連続の減少となった。

（図表1）全国信用金庫の預金、貸出金、余資運用資産の推移

（単位：億円、%）

年度末	預金計			貸出金計			余資運用資産計			預貸率
		期中 増減額	期中 増減率		期中 増減額	期中 増減率		期中 増減額	期中 増減率	
2010	1,197,465	23,658	2.0	637,550	△4,024	△0.6	625,003	29,235	4.9	53.2
2011	1,225,884	28,419	2.3	637,888	337	0.0	658,798	33,795	5.4	52.0
2012	1,248,763	22,878	1.8	636,876	△1,012	△0.1	689,163	30,365	4.6	51.0
2013	1,280,602	31,839	2.5	644,791	7,915	1.2	718,269	29,105	4.2	50.3
p 2014	1,319,415	38,813	3.0	658,539	13,748	2.1	745,550	27,281	3.7	49.9

（備考）1. 2014年度末は速報値
2. 預貸率＝貸出金／預金×100

※ 本稿における計数は、決算補正前の計数を含む速報ベースであるため、今後修正される可能性がある。

なお、地区別統計における地区のうち、関東には山梨、長野、新潟を含む。東海は静岡、愛知、岐阜、三重の4県、九州北部は福岡、佐賀、長崎の3県、南九州は熊本、大分、宮崎、鹿児島県の4県である。沖縄県は全国を含む。

目次

1. 預金 ～ 要求払預金がけん引して伸びは3.0%増に加速
2. 貸出金 ～ 証書貸付がけん引して伸びは2.1%増に加速
3. 余資運用資産 ～ 預け金が増加をけん引
4. 店舗数、常勤役職員数、会員数 ～ とともに減少継続

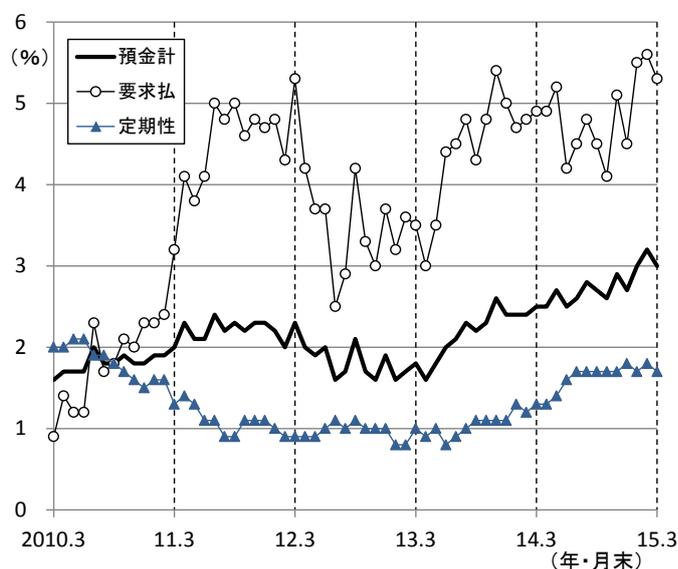
1. 預金 ～ 要求払預金がけん引して伸びは3.0%増に加速

全国信用金庫の2014年度末の預金残高（除く譲渡性預金）は、前期比3兆8,813億円増加して、131兆9,415億円となった。伸び率は、同3.0%増と、2期連続で前期を上回った。

科目別にみると、要求払預金は、前期比5.3%増の48兆3,821億円となり、2013年度（同4.9%増）の伸びを上回った。また、定期性預金も、同1.7%増の83兆1,512億円となり、2013年度（同1.3%増）を上回る伸びとなった（図表2、3）。

地区別に預金計の増減率をみると、全11地区で増加した（図表4）。最も高い伸び率を示した地区は、前期に2番目であった東海（前期比4.4%増）で、前期に最高であった東北（同3.7%増）と順位が入れ替わった。

（図表2）預金科目別増減率の推移



（備考） 1. 月末残高の前年同月比
2. 2015年3月末は速報値

（図表3）預金増減状況

年月末	月 末 残 高							前年同月比増減率		
	預金計	要求払		定期性	外貨預金等		預金計			
		普通預金	定期預金		定期積金	要求払	定期性			
2013. 3	1,248,763	437,668	389,415	806,621	756,815	49,806	4,472	1.8	3.5	1.0
2014. 3	1,280,602	459,125	407,904	817,509	767,879	49,629	3,967	2.5	4.9	1.3
4	1,295,628	472,361	421,942	821,105	771,617	49,487	2,161	2.5	4.9	1.3
5	1,291,994	465,807	420,265	824,069	775,015	49,053	2,117	2.7	5.2	1.4
6	1,306,075	473,153	424,301	830,716	781,884	48,831	2,205	2.5	4.2	1.6
7	1,301,945	464,606	417,798	835,188	786,682	48,505	2,151	2.6	4.5	1.7
8	1,309,845	471,119	426,437	836,248	787,503	48,745	2,476	2.8	4.8	1.7
9	1,312,556	474,849	424,020	835,387	786,332	49,055	2,320	2.7	4.5	1.7
10	1,309,801	474,994	430,037	832,579	783,350	49,228	2,227	2.6	4.1	1.7
11	1,313,620	478,056	430,286	833,542	784,530	49,011	2,020	2.9	5.1	1.7
12	1,327,510	487,021	438,298	838,187	789,935	48,252	2,301	2.7	4.5	1.8
2015. 1	1,317,573	476,954	432,208	838,297	789,398	48,899	2,321	3.0	5.5	1.7
2	1,324,833	485,936	438,468	836,602	787,422	49,179	2,294	3.2	5.6	1.8
p 3	1,319,415	483,821	431,041	831,512	782,142	49,369	4,079	3.0	5.3	1.7

（備考）2015年3月末は速報値

科目別にみると、要求払預金は、全地区で増加し、四国（前期比7.3%増）は7%超の
 の高い伸びを示し、東京（同6.8%増）がそれに続いた。定期性預金は、東京（同0.8%
 減）、中国（同0.7%減）を除く9地区で増加した。定期性預金の内訳をみると、定期
 預金の減少した地区は東京（同0.6%減）と中国（同0.5%減）のみで、全国計で減少
 している定期積金は、東京（同4.0%減）、中国（同3.6%減）など5地区で減少した。

（図表4）地区別預金増減状況

(単位：億円、%)

地 区	2014 年度 末 残 高						2014 年度 中 増 減 率					
	預金計	要求払	定期性			預金計	要求払	定期性				
			うち普通	うち定期	うち定積			うち普通	うち定期	うち定積		
北 海 道	68,537	27,275	24,312	41,261	39,033	2,228	1.4	3.4	4.4	0.2	0.0	2.1
東 北 道	51,440	21,654	20,022	29,785	27,607	2,178	3.7	5.8	5.4	2.3	2.4	0.6
東 京 都	234,901	86,641	77,609	147,808	137,531	10,277	1.8	6.8	6.9	△ 0.8	△ 0.6	△ 4.0
関 東 圏	247,342	100,303	92,465	146,935	138,831	8,104	2.9	5.2	5.4	1.5	1.6	0.0
北 陸 道	36,664	10,987	9,812	25,674	23,678	1,996	1.8	4.6	4.5	0.6	0.6	1.2
東 海 道	276,479	99,940	87,532	176,087	163,829	12,257	4.4	5.4	5.7	3.8	4.0	2.3
近 畿 道	269,177	88,073	74,397	178,086	170,561	7,524	3.5	4.7	5.2	2.9	3.1	△ 1.9
中 国 道	57,899	23,969	21,603	33,889	32,139	1,749	1.8	5.8	6.2	△ 0.7	△ 0.5	△ 3.6
四 国 道	26,719	6,219	5,768	20,493	19,562	930	2.5	7.3	7.4	1.2	1.3	△ 2.2
九州北部	21,736	8,575	7,931	13,153	12,285	868	2.8	3.8	4.1	2.1	2.0	3.1
南九州	26,920	9,596	9,035	17,321	16,121	1,199	2.0	4.0	4.1	1.0	1.1	△ 0.3
合 計	1,319,415	483,821	431,041	831,512	782,142	49,369	3.0	5.3	5.6	1.7	1.8	△ 0.5

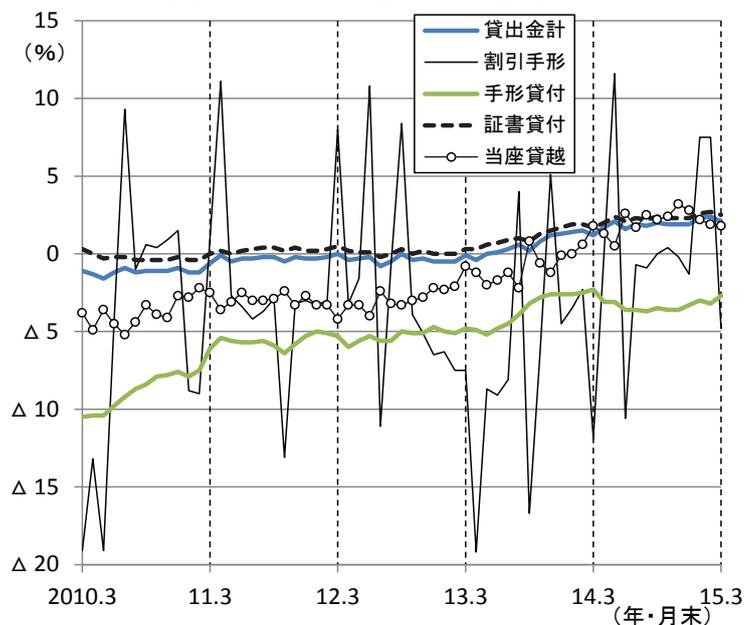
（備考） 1. 沖縄は合計に含む(以下同様)。
 2. 速報値

2. 貸出金 ～ 証書貸付がけん引して伸びは2.1%増に加速

貸出金は、前期比1兆3,748億
 円、2.1%増加し、65兆8,539億
 円となった。同1.2%の増加に転
 じた2013年度から、伸びは加速し
 た。

科目別にみると、貸出金の9割
 弱を占める証書貸付が前期比
 2.5%増の58兆3,120億円となっ
 た。また、当座貸越は同1.8%増
 加の2兆7,727億円となった。一
 方で、手形貸付は同2.7%減の3
 兆8,796億円、前年度に同11.9%
 減だった割引手形は、同4.8%減
 となった（図表5、6）。

（図表5）貸出金科目別増減率の推移



（備考） 1. 月末残高の前年同月比
 2. 2015年3月末は速報値

預貸率は、年度中 0.4%ポイント低下し、49.9%となった。年度末の預貸率が低下したのは6期連続である（図表7）。

地区別に貸出金の増減率をみると、10地区で増加し、なかでも近畿（前期比2.9%増）、東京、東海（ともに同2.6%増）、南九州（同2.0%増）が2%以上の伸びを示した。一方、北陸（同0.4%減）は、6期連続の減少となった。

地区別に預貸率の動きをみると、北海道（45.0%）と東京（52.3%）で上昇、南九州（55.7%）で横ばいとなったが、他の8地区は低下した。特に東北、北陸および九州北部は1%ポイント以上の下げ幅となった。

（図表6）貸出金増減状況

（単位：億円、%）

年月末	月 末 残 高					前 年 同 月 比 増 減 率				
	貸出金計	割引手形	手形貸付	証書貸付	当座貸越	貸出金計	割引手形	手形貸付	証書貸付	当座貸越
2013. 3	636,876	10,612	40,848	558,683	26,731	△ 0.1	△ 7.5	△ 4.8	0.3	△ 0.8
2014. 3	644,791	9,344	39,876	568,343	27,227	1.2	△ 11.9	△ 2.3	1.7	1.8
4	639,726	8,876	37,302	568,100	25,446	1.7	0.1	△ 3.1	2.0	1.3
5	642,409	9,891	36,063	571,222	25,232	2.1	11.6	△ 3.1	2.4	0.5
6	642,032	8,844	36,127	571,469	25,591	1.6	△ 10.6	△ 3.6	2.1	2.6
7	642,908	8,736	36,412	572,058	25,700	1.9	△ 0.7	△ 3.6	2.3	1.7
8	644,686	9,576	36,682	572,816	25,610	1.8	△ 0.9	△ 3.7	2.2	2.5
9	649,748	8,834	38,092	574,800	28,021	2.0	△ 0.0	△ 3.5	2.4	2.2
10	646,682	8,744	37,521	574,253	26,162	1.9	0.4	△ 3.6	2.3	2.4
11	649,428	9,717	37,703	575,672	26,334	1.9	△ 0.2	△ 3.6	2.3	3.2
12	655,858	10,332	39,161	578,920	27,442	1.9	△ 1.3	△ 3.3	2.3	2.8
2015. 1	652,256	9,939	38,319	577,661	26,335	2.3	7.5	△ 3.0	2.6	2.2
2	652,728	9,725	38,217	578,422	26,363	2.4	7.5	△ 3.2	2.7	1.9
p 3	658,539	8,891	38,796	583,120	27,727	2.1	△ 4.8	△ 2.7	2.5	1.8

（備考）2015年3月末は速報値

（図表7）地区別貸出金増減状況

（単位：億円、%）

地 区	2014年度末残高					2014年度中増減率					預 貸 率	
	貸出金計	割引手形	手形貸付	証書貸付	当座貸越	貸出金計	割引手形	手形貸付	証書貸付	当座貸越	2013年度末	2014年度末
北海道	30,846	317	3,215	25,497	1,817	1.7	△ 10.4	3.0	1.7	2.6	44.8	45.0
東京都	22,403	197	1,751	19,251	1,203	1.2	△ 4.5	0.7	1.0	7.7	44.6	43.5
関東	122,870	1,956	4,091	115,379	1,442	2.6	△ 3.4	1.1	2.8	△ 2.9	51.8	52.3
北陸	120,654	1,451	8,031	107,203	3,966	1.2	△ 5.3	△ 3.2	1.7	△ 1.5	49.6	48.7
東海	16,374	219	1,343	13,907	904	△ 0.4	△ 7.0	△ 9.7	0.5	2.9	45.6	44.6
近畿	137,852	1,645	9,397	116,406	10,402	2.6	△ 6.1	△ 6.8	3.4	4.2	50.7	49.8
中国	139,121	2,260	6,135	126,426	4,297	2.9	△ 2.7	0.7	3.3	△ 1.8	51.9	51.6
四国	30,345	415	2,340	25,979	1,609	1.3	△ 9.3	△ 2.4	1.7	3.2	52.6	52.4
九州北部	10,058	107	813	8,414	722	0.1	0.6	△ 6.7	1.1	△ 2.8	38.5	37.6
南九州	11,917	159	656	10,613	487	0.6	△ 8.7	△ 5.8	1.0	4.4	56.0	54.8
南九州	15,003	159	944	13,109	789	2.0	△ 4.7	△ 2.2	2.2	5.4	55.7	55.7
合 計	658,539	8,891	38,796	583,120	27,727	2.1	△ 4.8	△ 2.7	2.5	1.8	50.3	49.9

（備考）1. 2013年度末預貸率を除き速報値

2. 預貸率＝貸出金／預金×100

3. 余資運用資産 ～ 預け金が増加をけん引

余資運用資産は、前期比2兆7,281億円、3.7%増加の74兆5,550億円となった(図表8)。2011年度末に年度末としてはじめて余資運用資産残高が貸出金残高を上回って以来、この状況は4期連続となっており、差額も年々拡大している。預金の年度中増加額(3兆8,813億円)と貸出金の増加額(1兆3,748億円)の差額(2兆5,065億円)を上回る額の余資運用資産が増加したことになる。

内訳をみると、預け金が前期比1兆7,115億円、5.7%増と、余資運用資産の年度中増加額の6割強を占めた。それは、ほぼそのまま、信金中金預け金(同1兆7,938億円、7.8%増)の増加分となった。一方、有価証券は同1兆582億円、2.6%増と、余資運用資産残高の年度中増加額の残り4割弱を占めた。この結果、余資運用資産計に占める年度末の構成比は、預け金が42.2%(0.8%ポイント上昇)、有価証券が55.1%(0.6%ポイント低下)となった。

(図表8) 余資運用資産の増減状況

(単位: 億円、%)

年月末	余資運用資産計											
				現金				預け金				
		増減額	増減率		増減額	増減率	構成比		増減額	増減率	構成比	
2013. 3	689,163	30,365	4.6	14,501	△ 687	△ 4.5	2.1	275,885	11,246	4.2	40.0	
2014. 3	718,269	29,105	4.2	15,048	546	3.7	2.0	297,649	21,764	7.8	41.4	
4	729,799	11,530	3.8	13,969	△ 1,078	0.3	1.9	313,870	16,220	6.6	43.0	
5	724,808	6,539	3.6	13,478	△ 1,569	2.2	1.8	305,692	8,043	8.5	42.1	
6	739,229	20,960	3.6	13,148	△ 1,899	△ 1.1	1.7	320,443	22,793	8.7	43.3	
7	734,327	16,058	3.8	13,436	△ 1,611	△ 1.3	1.8	315,355	17,705	8.2	42.9	
8	742,834	24,565	4.4	13,443	△ 1,604	△ 1.6	1.8	319,574	21,925	7.3	43.0	
9	742,710	24,441	4.2	13,915	△ 1,132	△ 0.6	1.8	318,202	20,552	4.5	42.8	
10	742,334	24,065	4.0	12,604	△ 2,443	△ 1.0	1.6	317,014	19,364	3.3	42.7	
11	744,148	25,879	4.5	13,523	△ 1,524	△ 1.2	1.8	317,779	20,130	5.1	42.7	
12	753,977	35,708	4.5	15,625	576	△ 0.5	2.0	325,143	27,493	6.5	43.1	
2015. 1	747,227	28,958	4.6	13,851	△ 1,196	1.4	1.8	316,097	18,448	4.6	42.3	
2	753,696	35,426	4.7	12,983	△ 2,064	2.0	1.7	319,758	22,108	3.7	42.4	
p 3	745,550	27,281	3.7	14,626	△ 421	△ 2.8	1.9	314,764	17,115	5.7	42.2	

年月末	信金中金				その他	有価証券			
	預け金	増減額	増減率	構成比			増減額	増減率	構成比
2013. 3	211,611	4,412	2.1	30.7	8,362	390,414	19,820	5.3	56.6
2014. 3	227,989	16,378	7.7	31.7	5,303	400,267	9,853	2.5	55.7
4	242,876	14,886	6.0	33.2	6,523	395,435	△ 4,831	2.8	54.1
5	242,194	14,204	8.6	33.4	7,749	397,887	△ 2,379	0.8	54.8
6	249,530	21,540	8.8	33.7	7,275	398,363	△ 1,904	0.6	53.8
7	250,452	22,462	9.6	34.1	7,504	398,032	△ 2,235	1.2	54.2
8	252,158	24,168	8.6	33.9	7,522	402,293	2,026	3.0	54.1
9	249,259	21,269	6.9	33.5	6,208	404,383	4,116	4.6	54.4
10	252,249	24,260	6.0	33.9	7,065	405,649	5,382	5.4	54.6
11	253,940	25,950	7.3	34.1	7,285	405,559	5,292	4.5	54.4
12	258,047	30,057	8.7	34.2	7,474	405,734	5,467	3.5	53.8
2015. 1	257,914	29,925	9.3	34.5	7,318	409,959	9,692	4.9	54.8
2	256,884	28,894	8.5	34.0	6,758	414,195	13,928	5.9	54.9
p 3	245,928	17,938	7.8	32.9	5,308	410,849	10,582	2.6	55.1

- (備考) 1. 増減額は年度初来、増減率は前年同月比
 2. 2015年3月末は速報値
 3. 「その他」は、買入手形、コールローン、買現先勘定、債券貸借取引支払保証金、買入金銭債権、金銭の信託、商品有価証券の合計

有価証券の内訳をみると（図表9）、投資信託（前期比7,374億円、84.0%増）、地方債（同5,066億円、6.3%増）、外国証券（同2,995億円、8.5%増）、社債（同770億円、0.4%増）が増加した。一方、国債（同4,842億円、4.7%減）、株式（同808億円、12.6%減）は減少した。

（図表9）有価証券の増減状況

（単位：億円、%）

年月末	有価証券計											
	有価証券計			国債				地方債				
	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比
2013. 3	390,414	19,820	5.3	105,777	2,451	2.3	27.0	72,574	7,980	12.3	18.5	
2014. 3	400,267	9,853	2.5	101,633	△ 4,143	△ 3.9	25.3	80,324	7,749	10.6	20.0	
4	395,435	△ 4,831	2.8	99,019	△ 2,613	△ 5.3	25.0	79,778	△ 545	11.5	20.1	
5	397,887	△ 2,379	0.8	98,954	△ 2,678	△ 11.3	24.8	80,001	△ 323	10.0	20.1	
6	398,363	△ 1,904	0.6	98,505	△ 3,127	△ 11.3	24.7	80,587	263	9.0	20.2	
7	398,032	△ 2,235	1.2	96,865	△ 4,767	△ 9.8	24.3	80,773	449	8.8	20.2	
8	402,293	2,026	3.0	98,230	△ 3,402	△ 5.6	24.4	81,447	1,123	9.0	20.2	
9	404,383	4,116	4.6	98,946	△ 2,687	△ 2.8	24.4	81,739	1,414	9.3	20.2	
10	405,649	5,382	5.4	97,370	△ 4,262	△ 1.2	24.0	82,783	2,459	9.7	20.4	
11	405,559	5,292	4.5	95,792	△ 5,841	△ 3.5	23.6	83,776	3,452	9.6	20.6	
12	405,734	5,467	3.5	95,158	△ 6,474	△ 6.3	23.4	84,065	3,740	8.7	20.7	
2015. 1	409,959	9,692	4.9	96,801	△ 4,831	△ 2.5	23.6	84,770	4,446	9.2	20.6	
2	414,195	13,928	5.9	98,417	△ 3,216	0.2	23.7	85,755	5,430	9.5	20.7	
p 3	410,849	10,582	2.6	96,790	△ 4,842	△ 4.7	23.5	85,390	5,066	6.3	20.7	

年月末	社債											
	社債			公 社 公 債			金 融 債			其 他 社 債		
	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比
2013. 3	162,413	9,387	6.1	41.6	60,758	32,407	69,247	6,061	263	4.5	1.5	
2014. 3	167,223	4,809	2.9	41.7	67,465	31,391	68,366	6,374	312	5.1	1.5	
4	166,179	△ 1,043	3.5	42.0	67,192	31,300	67,686	5,440	△ 934	△ 0.4	1.3	
5	167,404	180	3.1	42.0	68,486	31,214	67,703	5,424	△ 950	0.1	1.3	
6	167,078	△ 144	2.8	41.9	68,707	31,014	67,356	5,348	△ 1,025	△ 3.6	1.3	
7	167,170	△ 52	2.1	41.9	68,957	31,093	67,119	5,367	△ 1,007	0.3	1.3	
8	168,375	1,151	2.8	41.8	69,854	31,160	67,360	5,383	△ 991	△ 0.2	1.3	
9	168,954	1,731	3.9	41.7	70,302	31,111	67,541	5,338	△ 1,036	1.2	1.3	
10	168,944	1,721	3.4	41.6	70,487	30,993	67,462	5,467	△ 906	3.2	1.3	
11	169,470	2,247	2.9	41.7	71,238	31,022	67,210	5,234	△ 1,139	0.1	1.2	
12	168,751	1,527	2.5	41.5	70,804	31,028	66,917	5,326	△ 1,047	1.9	1.3	
2015. 1	168,520	1,297	2.4	41.1	71,216	30,935	66,368	5,514	△ 859	3.8	1.3	
2	169,245	2,022	2.6	40.8	72,102	30,883	66,259	5,490	△ 884	1.6	1.3	
p 3	167,993	770	0.4	40.8	71,699	30,669	65,622	5,565	△ 808	△ 12.6	1.3	

年月末	投資信託				外国証券				
	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比	増減額	増減率	構成比
	2013. 3	6,701	953	16.5	1.7	35,679	△ 1,398	△ 3.7	9.1
2014. 3	8,770	2,068	30.8	2.1	34,853	△ 826	△ 2.3	8.7	
4	9,078	308	55.0	2.2	34,718	△ 134	△ 1.0	8.7	
5	9,670	899	64.8	2.4	35,203	349	△ 0.0	8.8	
6	10,168	1,397	63.1	2.5	35,501	648	0.8	8.9	
7	10,731	1,961	71.7	2.6	35,937	1,084	3.1	9.0	
8	11,326	2,556	74.4	2.8	36,363	1,510	5.2	9.0	
9	11,613	2,842	77.2	2.8	36,718	1,865	7.3	9.0	
10	12,552	3,782	84.5	3.0	37,293	2,440	9.4	9.1	
11	12,375	3,605	83.2	3.0	37,702	2,849	9.0	9.2	
12	13,481	4,711	90.6	3.3	37,780	2,927	8.2	9.3	
2015. 1	14,844	6,073	96.1	3.6	38,289	3,435	8.9	9.3	
2	15,526	6,756	93.2	3.7	38,516	3,663	10.3	9.2	
p 3	16,145	7,374	84.0	3.9	37,848	2,995	8.5	9.2	

（備考） 1. 増減額は年度初来、増減率は前年同月比
2. 2015年3月末は速報値

4. 店舗数、常勤役員数、会員数 ～ とともに減少継続

店舗数は、前期比 56 店舗減少して 7,395 店舗となった（図表 10）。1998 年度末の 8,673 店舗をピークに 16 期連続の減少となっている。

常勤役員数は、1,100 人、0.9%減の 11 万 1,425 人と 4 期連続の減少となった。

会員数は、1 万 1,449 減少して 927 万 1,249 となった。会員数が前期比で減少したのは、最低出資額引上げの影響があった 1971 年度以来の 2012 年度から 3 期連続である。

（図表 10）店舗数・常勤役員数・会員数等の推移

年度末	金庫数	店 舗 数		常 勤 役 員 数			会 員 数			
		増減数	増減率(%)	増減数	増減率(%)	増減数	増減率(%)			
2010	271	7,584	△ 35	△ 0.4	115,960	327	0.2	9,318,325	1,209	0.0
2011	271	7,535	△ 49	△ 0.6	115,260	△ 700	△ 0.6	9,318,366	41	0.0
2012	270	7,504	△ 31	△ 0.4	113,800	△ 1,460	△ 1.2	9,305,143	△ 13,223	△ 0.1
2013	267	7,451	△ 53	△ 0.7	112,525	△ 1,275	△ 1.1	9,282,698	△ 22,445	△ 0.2
p 2014	267	7,395	△ 56	△ 0.7	111,425	△ 1,100	△ 0.9	9,271,249	△ 11,449	△ 0.1

（備考） 1. 増減数、増減率は年度中
2. 2014 年度末は速報値

地区別にみると（図表 11）、常勤役員数は、11 地区の全てで前期比減少した。会員数は、東海、四国、九州北部、南九州の 4 地区で増加したものの、残る 7 地区で減少した。

（図表 11）地区別店舗数・常勤役員数・会員数等の増減状況

地 区	金庫数	店 舗 数		常 勤 役 員 数			会 員 数			
		増減数	増減率(%)	増減数	増減率(%)	増減数	増減率(%)			
北 海 道	23	508	△ 4	△ 0.7	4,965	△ 63	△ 1.2	469,600	△ 473	△ 0.1
東 北	27	481	△ 7	△ 1.4	5,278	△ 77	△ 1.4	627,640	△ 1,179	△ 0.1
東 京	23	930	△ 3	△ 0.3	18,820	△ 151	△ 0.7	1,516,203	△ 13,012	△ 0.8
関 東	49	1,375	△ 6	△ 0.4	21,709	△ 148	△ 0.6	1,817,901	△ 1,177	△ 0.0
北 陸	17	306	△ 10	△ 3.1	3,563	△ 115	△ 3.1	310,085	△ 1,457	△ 0.4
東 海	39	1,370	0	0.0	22,076	△ 208	△ 0.9	1,634,840	8,434	0.5
近 畿	29	1,194	△ 17	△ 1.4	20,562	△ 241	△ 1.1	1,478,416	△ 4,690	△ 0.3
中 国	21	479	△ 7	△ 1.4	6,137	△ 56	△ 0.9	565,341	△ 451	△ 0.0
四 国	10	206	△ 1	△ 0.4	2,160	△ 15	△ 0.6	217,176	693	0.3
九州北部	13	211	1	0.4	2,550	△ 5	△ 0.1	215,524	169	0.0
南九州	15	316	△ 2	△ 0.6	3,362	△ 32	△ 0.9	392,588	1,734	0.4
合 計	267	7,395	△ 56	△ 0.7	111,425	△ 1,100	△ 0.9	9,271,249	△ 11,449	△ 0.1

（備考） 1. 増減数、増減率は年度中
2. 2015 年 3 月末時点の速報値

以 上
（間下 聡）

本レポートのうち、意見にわたる部分は、執筆者個人の見解です。また当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データなどに基づいてこのレポートは作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。

都道府県別預金・貸出金増減状況（速報）

（参考）

（単位：百万円、％）

	預 金				貸 出 金			
	2014年度末	2013年度末	増減額	増減率	2014年度末	2013年度末	増減額	増減率
北海道	6,853,715	6,753,471	100,243	1.4	3,084,699	3,030,271	54,427	1.7
青森県	751,495	748,503	2,991	0.3	309,168	315,836	△ 6,668	△ 2.1
岩手県	793,343	778,448	14,894	1.9	355,970	360,025	△ 4,055	△ 1.1
宮城県	1,079,285	1,022,242	57,042	5.5	469,345	457,216	12,128	2.6
秋田県	262,515	259,546	2,968	1.1	130,202	132,314	△ 2,112	△ 1.5
山形県	474,164	465,962	8,201	1.7	247,298	242,455	4,842	1.9
福島県	1,783,284	1,682,812	100,471	5.9	728,364	703,918	24,445	3.4
茨城県	1,500,938	1,479,895	21,042	1.4	620,401	642,863	△ 22,462	△ 3.4
栃木県	1,138,049	1,123,578	14,470	1.2	497,557	487,614	9,942	2.0
群馬県	2,549,009	2,466,163	82,845	3.3	1,352,335	1,339,827	12,507	0.9
埼玉県	5,185,348	5,009,953	175,394	3.5	2,634,674	2,554,707	79,966	3.1
千葉県	2,319,149	2,254,411	64,737	2.8	1,119,717	1,112,830	6,886	0.6
東京都	23,490,114	23,068,915	421,198	1.8	12,287,053	11,969,110	317,942	2.6
神奈川県	7,265,409	7,012,093	253,315	3.6	3,707,821	3,648,541	59,279	1.6
新潟県	1,474,086	1,447,913	26,172	1.8	662,918	665,573	△ 2,655	△ 0.3
富山県	1,203,918	1,177,652	26,265	2.2	469,564	468,149	1,414	0.3
石川県	1,315,169	1,276,721	38,447	3.0	656,418	654,586	1,831	0.2
福井県	1,147,357	1,146,378	978	0.0	511,512	521,449	△ 9,937	△ 1.9
山梨県	804,573	787,280	17,292	2.1	346,478	354,968	△ 8,490	△ 2.3
長野県	2,497,738	2,434,479	63,258	2.5	1,123,524	1,111,264	12,259	1.1
岐阜県	4,515,187	4,386,436	128,750	2.9	2,394,867	2,379,090	15,776	0.6
静岡県	7,318,418	7,112,196	206,221	2.8	3,716,658	3,680,805	35,852	0.9
愛知県	14,496,177	13,663,394	832,782	6.0	7,108,949	6,807,695	301,253	4.4
三重県	1,318,122	1,302,161	15,960	1.2	564,795	564,105	689	0.1
滋賀県	847,952	825,308	22,643	2.7	382,490	364,068	18,421	5.0
京都府	7,397,352	7,304,193	93,158	1.2	4,264,266	4,153,887	110,378	2.6
大阪府	7,582,047	7,021,930	560,116	7.9	4,177,526	3,990,609	186,916	4.6
兵庫県	8,673,285	8,497,083	176,201	2.0	4,144,976	4,109,416	35,559	0.8
奈良県	1,303,606	1,244,615	58,990	4.7	552,076	505,125	46,950	9.2
和歌山県	1,113,489	1,105,925	7,563	0.6	390,847	390,095	751	0.1
鳥取県	434,538	431,220	3,317	0.7	249,412	245,840	3,571	1.4
島根県	348,681	344,661	4,019	1.1	203,504	205,664	△ 2,160	△ 1.0
岡山県	1,677,155	1,636,860	40,294	2.4	746,417	734,200	12,216	1.6
広島県	2,356,450	2,303,083	53,366	2.3	1,399,606	1,370,204	29,401	2.1
山口県	973,096	969,970	3,125	0.3	435,612	439,166	△ 3,554	△ 0.8
徳島県	287,980	283,579	4,400	1.5	129,402	132,494	△ 3,092	△ 2.3
香川県	664,103	650,015	14,087	2.1	308,809	308,615	193	0.0
愛媛県	896,632	876,728	19,903	2.2	435,490	426,458	9,031	2.1
高知県	823,281	794,435	28,845	3.6	132,145	136,896	△ 4,751	△ 3.4
福岡県	1,680,924	1,635,057	45,866	2.8	896,138	893,810	2,327	0.2
佐賀県	382,910	371,824	11,085	2.9	224,713	220,213	4,499	2.0
熊本県	702,631	687,470	15,160	2.2	379,012	378,746	265	0.0
大分県	608,436	595,559	12,876	2.1	284,901	279,987	4,913	1.7
宮崎県	487,605	474,872	12,732	2.6	238,717	232,066	6,650	2.8
鹿児島県	893,423	879,774	13,648	1.5	597,747	579,161	18,585	3.2
合 計	131,941,595	128,060,227	3,881,367	3.0	65,853,991	64,479,182	1,374,808	2.1

- （備考） 1. 長崎県および沖縄県は合計に含める。
 2. 2014年度末は速報値
 3. 増減額、増減率は2014年度中
 4. 本店所在地ベース
 5. 預貸率＝貸出金／預金×100

信金中央金庫地域・中小企業研究所 活動状況
(2015年3月末現在)

○レポート等の発行状況 (2015年3月実績)

発行日	分類	通巻	タイトル
15.3.2	内外金利・為替見通し	26-12	景気は回復基調を取り戻しつつあるが、物価上昇率は一段と鈍化
15.3.4	金融調査情報	26-6	地の利を活かす地熱(温泉バイナリー)発電への融資 —大分みらい信用金庫と西日本地熱発電株式会社の取組み—
15.3.4	ニュース&トピックス	26-65	信用金庫の営業店事務集中化にかかる論点整理②
15.3.4	ニュース&トピックス	26-66	債権書類管理の集中化にかかるポイント
15.3.11	金融調査情報	26-7	信用金庫の地区別預貸金動向—預貸率と貸出金利回りの現状—
15.3.11	内外経済・金融動向	26-4	地域別にみた日本経済の景況判断 —増税後の反動減は一巡し、景気は緩やかに持ち直し—
15.3.11	ニュース&トピックス	26-67	全人代：構造改革に注力する中国
15.3.18	産業企業情報	26-10	IT利活用が「金融機関」にもたらすものは—「IT×金融」の可能性—
15.3.26	産業企業情報	26-11	IT利活用が中小企業にもたらすものは④—中小建設・不動産業のIT利活用—
15.3.27	全国中小企業景気動向調査	159	[速報版]第159回全国中小企業景気動向調査(2015年1~3月期)
15.3.30	内外経済・金融動向	26-5	日本経済の中期展望—15~19年度の年平均成長率は名目2.6%、実質1.4%と予測—
15.3.31	金融調査情報	26-9	信用金庫の営業地盤からみた人口動態 —5~10年後を見据えたビジネスモデル検討シリーズ③—

○講演等の実施状況 (2015年3月実績)

実施日	講演タイトル	主催	講演者等
15.3.5	環境変化に挑む! 中小企業の経営事例Ⅱ	瀧野川信用金庫	鉢嶺 実
15.3.6	環境変化に挑む! 中小企業の経営事例	川口信用金庫	鉢嶺 実
15.3.9	医療・介護事業者の動向と堅調経営を続ける介護事業者の事例	鹿沼相互信用金庫	鉢嶺 実
15.3.10	新年度の経済見通しについて	東京商工会議所杉並支部 杉並区しんきん協議会	斎藤大紀
15.3.11	中小企業を取り巻く経済・金融情勢	しのめ信用金庫	角田 匠
15.3.12	中小企業を取り巻く経済・金融情勢	西京信用金庫	角田 匠
15.3.13	「第二の創業」に挑む! ~全国の中小企業の経営事例~	アイオー信用金庫	鉢嶺 実
15.3.19	平成27年度の経済見通しについて	函館信用金庫	斎藤大紀
15.3.20	地域経済と地方創生	尼崎信用金庫	角田 匠
15.3.24	2015年の経済見通し	三条信用金庫	斎藤大紀

○統計データの公表、レポート等の発刊予定 (公表日等は変更となることがあります。)

15.4.1	内外金利・為替見通し(月刊)<27-1>
15.4.14	中小企業景況レポートNo.159(2015年1~3月期)
15.4.20	全国信用金庫預金・貸出金(2015年3月末)
15.4.下旬	産業企業情報<27-1>中小企業の連携への取組み(仮)
15.4.下旬	産業企業情報<27-2>「まち・ひと・しごと創生」と中小企業(仮)
15.5.1	内外金利・為替見通し(月刊)<27-2>

<信金中央金庫 地域・中小企業研究所 お問い合わせ先>

〒103-0028 東京都中央区八重洲1丁目3番7号
TEL 03-5202-7671 (ダイヤルイン) FAX 03-3278-7048
e-mail: s1000790@FaceToFace.ne.jp
URL <http://www.shinkin-central-bank.jp/> (信金中央金庫)
<http://www.scbri.jp/> (地域・中小企業研究所)